

民生委員・児童委員、主任児童委員の

推薦事務のポイント

泉区版

～自治会・町内会の皆様へ～



平成28年4月 制定

平成31年2月 改訂

(令和4年4月 一部修正)

泉区福祉保健課

推薦関係書類の提出期限は、8月22日(月)です。

御協力をお願いいたします。

お問合せ 泉区福祉保健課 電話 045-800-2401

目次

I	依頼事項	
1	民生委員・児童委員、主任児童委員の推薦に伴う依頼内要	1
II	概要	
1	民生委員・児童委員、主任児童委員の役割と活動	2
2	資格・要件	3
3	推薦主体とその構成	4
4	民生委員・児童委員、主任児童委員 推薦関係日程(標準)	5
5	民生委員・児童委員、主任児童委員 推薦の流れ	6
III	地区推薦準備会(民生委員・児童委員)	
1	「地区推薦準備会」開催の流れ	7
2	「地区推薦準備会」進行(シナリオ)	8
資料1	民生委員・児童委員 候補者履歴書(様式、記入例、記載要領)	11
資料2	地区推薦準備会についてのお願い	14
資料3	地区推薦準備会推薦人選出報告書(様式、記入例)	16
資料4	地区推薦準備会の開催について	18
資料5	地区推薦準備会会議録(様式、記入例、記入要領)	19
資料6	「地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」	22
IV	連合地区推薦準備会(主任児童委員)	
1	「連合地区推薦準備会」開催の流れ	24
2	「連合地区推薦準備会」進行(シナリオ)	25
資料7	主任児童委員 候補者履歴書(様式、記入例、記載要領)	28
資料8	連合地区推薦準備会についてのお願い	31
資料9	連合地区推薦準備会推薦人選出報告書(様式、記入例)	33
資料10	連合地区推薦準備会の開催について	35
資料11	連合地区推薦準備会会議録(様式、記入例、記入要領)	36
資料12	「連合地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」	39
V	民生委員・児童委員、主任児童委員 一斉改選事務 多く寄せられる質問集	41

I 依頼事項

1 民生委員・児童委員及び主任児童委員の推薦に伴う依頼内容

順番	民生委員・児童委員	主任児童委員
	地区推薦準備会	連合地区推薦準備会
1	候補者を見つける。 候補者の方が「<u>民生委員・児童委員 主任児童委員推薦候補者履歴書</u>」(P11 資料1)を作成。	候補者を見つける。 候補者の方が「<u>民生委員・児童委員 主任児童委員推薦候補者履歴書</u>」(P28 資料7)を作成。
2	地区推薦準備会の開催の準備 - 推薦人(5～10人)を選出。 - 自治会町内会の代表及び地区民生委員児童委員協議会の代表を必ず含むこと。 「<u>地区推薦準備会推薦人選出報告書</u>」(P16 資料3)を作成	連合地区推薦準備会の開催の準備 - 推薦人(5～10人)を選出。 - 地区連合自治会町内会の代表及び地区民生委員児童委員協議会の代表を必ず含むこと。 「<u>地区推薦準備会推薦人選出報告書</u>」(P33 資料9)を作成
3	地区推薦準備会の開催 「<u>地区・連合地区推薦準備会会議録</u>」(P19 資料5)を作成 - 推薦人が半数以上出席していること。	連合地区推薦準備会の開催 「<u>地区・連合地区推薦準備会会議録</u>」(P19 資料11)を作成 - 推薦人が半数以上出席していること。
4	次の書類を泉区福祉保健課に8月22日(月)までに提出 【提出書類】 ①「民生委員・児童委員 主任児童委員推薦候補者履歴書」(P11 資料1) ②「地区・連合地区推薦準備会会議録」(P19 資料5) ③「地区推薦準備会推薦人選出報告書」(P16 資料3)	次の書類を泉区福祉保健課に8月22日(月)までに提出 【提出書類】 ①「民生委員・児童委員 主任児童委員推薦候補者履歴書」(P28 様式7) ②「地区・連合地区推薦準備会会議録」(P36 資料11) ③「地区推薦準備会推薦人選出報告書」(P33 資料9)

Ⅱ 概要

1 民生委員・児童委員、主任児童委員の役割と活動

【民生委員・児童委員、主任児童委員とは】

- 民生委員は、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な支援を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。
- 児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。
- 主任児童委員は、児童福祉に関する事項を専門に担当する民生委員・児童委員です。
- 横浜市では民生委員・児童委員は200から440世帯に1人、主任児童委員は地区民生委員児童委員協議会ごとに2人（地区の民生委員・児童委員の定数が40人以上の場合は3人）としています。
- 現在は、横浜市全体で約4,500人の方が民生委員・児童委員（約4,000人）、主任児童委員（約500人）として委嘱され、活動しています。

【民生委員・児童委員の身分等】

- 厚生労働大臣から委嘱され、横浜市長が担当区域を定める非常勤特別職の地方公務員です。
- 給与は支給していませんが、活動に必要な交通費等として、活動費を支給しています。
- 民生委員・児童委員は、委嘱と同時に民生委員児童委員協議会及び社会福祉協議会の会員となり、会費をご負担いただきます。

【民生委員・児童委員の役割】

- 民生委員・児童委員は、社会福祉の精神をもって、常に地域住民の立場に立って相談に応じて、必要な支援を行い、社会福祉の増進に努めるものとされています。
- 日常的な見守りや訪問活動を通じて、支援が必要な方の状況を把握します。
- 介護や子育て、日常生活の困りごとなど、地域住民の方の相談に応じ、必要な助言を行います。
- 援助を必要とする方が福祉サービスや制度を適切に利用するために必要な情報を提供します。
- 必要に応じて行政や関係機関などとのパイプ役になります。

【民生委員・児童委員の活動】

- 地域住民が抱える問題について、相手の立場に立ち、相談を受けます。
- 福祉の制度やサービスについて、その内容や情報を住民に提供します。
- 住民が福祉サービスを必要とした場合、区福祉保健センターや地域ケアプラザ等に連絡し、必要な支援を行います。
- 担当地区内の住民の実態や住民福祉ニーズを把握し、適切なサービスの提供が図られるよう支援します。
- 住民の求める生活支援活動を行い、支援の体制を作っていきます。
- 活動を通じて得た課題や改善点について関係機関などに意見を提起します。

【主任児童委員の活動】

- 主に、地区を担当する民生委員・児童委員と連携して、児童福祉に関する機関（学校、児童相談所、区役所等）との連絡調整を行います。
- 民生委員・児童委員と連携して、子育て支援活動等を行います。

【守秘義務】

- 民生委員・児童委員は、民生委員法で守秘義務が課せられています。
- 個別の相談等を通じて知り得た個人の秘密は、民生委員・児童委員を辞めた後も守る必要があります。

【地区民生委員児童委員協議会（地区民児協）】

- 概ね連合町内会の区域を単位として、当該地区の全民生委員・児童委員を構成員とする地区民生委員児童委員協議会が組織され、関係機関等との連絡・調整、情報交換、日頃の活動や地域の福祉課題の検討などを行っています。

2 資格・要件

	民生委員・児童委員	主任児童委員
1. 資格要件	①適任者 横浜市会の議員の選挙権を有する18歳以上の方のうち、次に掲げる要件に当てはまる方を選任してください。 - 福祉の仕事に理解と熱意があり、民生委員・児童委員（主任児童委員）活動に時間を割くことができる方 - 人格識見ともに高く、円満な常識を持ち、健康である方 - 担当する地域に居住し、住民の信頼があり、その地域の実情をよく知っているだけでなく、地域の誰もが気軽に相談に行けるような方 - 民生委員・児童委員（主任児童委員）の職務を遂行する際に、個人情報の取扱いについて、十分配慮し適正な管理ができる方	
②年齢要件 (基準日:委嘱日の属する年度の4月1日現在)	◆新任 原則68歳まで (昭和28年4月2日以降出生の方) 候補者の選出が困難な場合、 74歳まで (昭和22年4月2日以降出生の方)	◆新任 原則54歳まで (昭和42年4月2日以降出生の方) 候補者の選出が困難な場合、 58歳まで (昭和36年4月2日以降出生の方)
③居住要件	◆再任・元職 74歳まで	◆再任・元職 原則60歳まで 候補者の選出が困難な場合、 64歳まで (昭和32年4月2日以降出生の方)
	原則、担当地域内に居住する方	
2. 任期	3年(現在の任期は令和4年11月30日)	

3 推薦主体とその構成

	民生委員・児童委員	主任児童委員
推薦主体	地区推薦準備会	連合地区推薦準備会
①設置の単位	主に自治会町内会を単位とします。	主に地区連合町内会を単位とします。 (地区民児協を単位とします。)
②構成	推薦人5～10人	推薦人5～10人
③構成員 (推薦人)	自治会町内会の代表、地区民児協の代表、その他地域住民の福祉等に関係のある方 自治会町内会の代表と地区民児協の代表は、地区推薦準備会に必ず出席してください。	地区連合町内会の代表、地区民児協の代表、その他児童の福祉等に関係のある方 地区連合町内会の代表と地区民児協の代表は、連合地区推薦準備会に必ず出席してください。
	地域の福祉活動やボランティア活動の人材情報を幅広く集め、 地区・連合地区推薦準備会で、適任者を選出します。	

横浜市のホームページで民生委員の情報、委嘱状況などを公開しています。

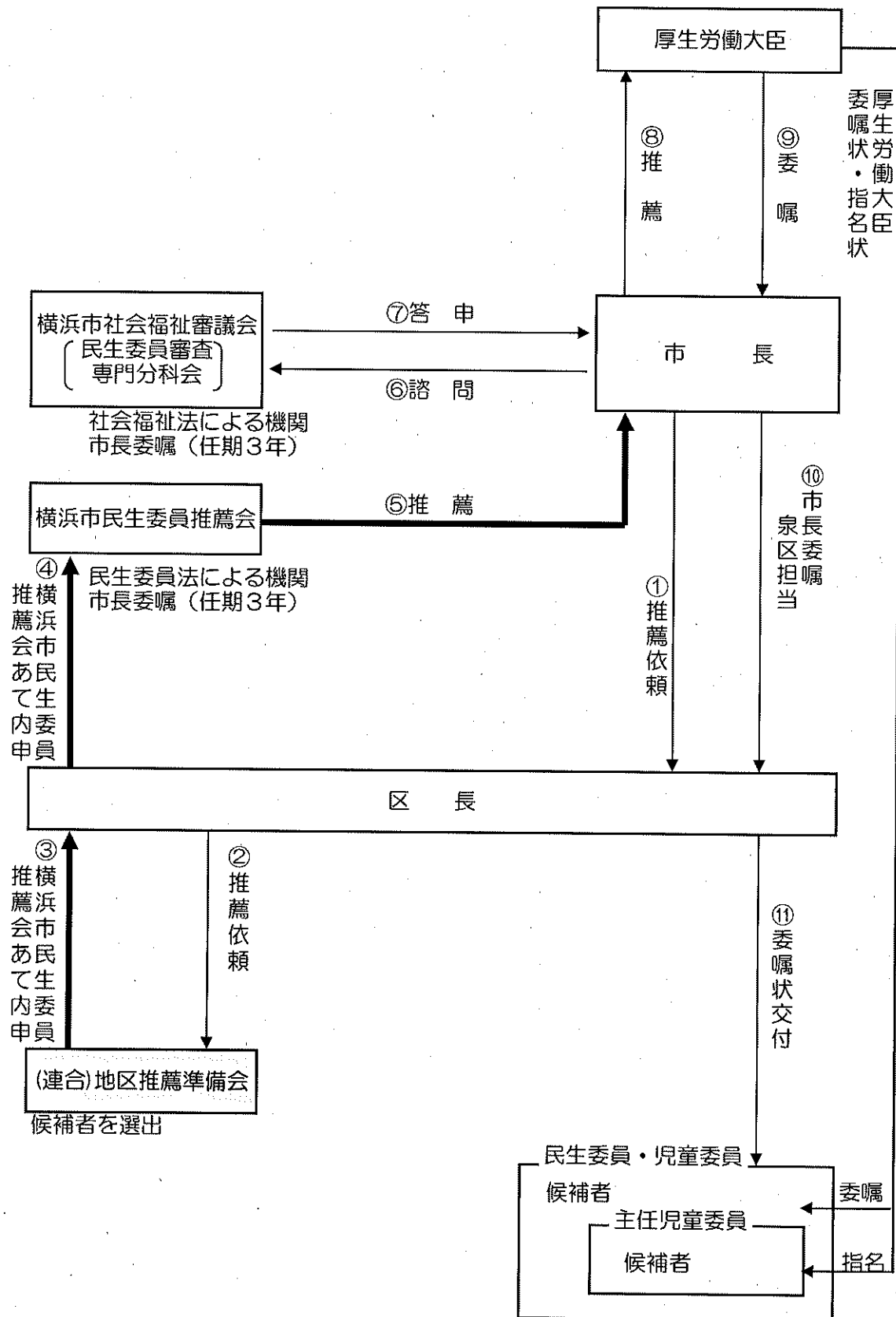
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/fukushi-kaigo/chiikifukushi/minsei/>

4 民生委員・児童委員、主任児童委員推薦関係日程（標準）

【一斉改選は3年ごと】
一斉改選年：令和4年、7年、10年

		一 斉 改 選 (令和4年12月1日付被委嘱者)	(参考) 欠員補充 今回の依頼は左欄の一斉改選です。この欄は参考で掲載しています。	
			令和5年7月1日付被委嘱者	令和5年12月1日付被委嘱者
			①民生委員・児童委員：欠員補充及び増員 ②主任児童委員：欠員補充及び増員 任期…令和5年7月1日から 令和7年11月30日まで	①民生委員・児童委員：欠員補充及び増員 ②主任児童委員：欠員補充及び増員 任期…令和5年12月1日から 令和7年11月30日まで
2月	上旬			
	中旬	市連会への事前周知	市連会協力依頼	
	下旬		区連会協力依頼	
3月	上旬		連合・地区へ推薦依頼	
	中旬			
	下旬			
4月	上旬		連合・地区推薦準備会開催	
	中旬			
	下旬			
5月	上旬			
	中旬	市連会協力依頼	区より市推薦会に候補者内申	
	下旬	区連会協力依頼	市推薦会、市審査会開催	
6月	上旬	連合・地区へ推薦依頼	厚生労働大臣あて推薦	
	中旬			
	下旬			
7月	上旬		令和5年7月1日付け委嘱	
	中旬	連合・地区推薦準備会開催		連合・地区へ推薦依頼
	下旬			
8月	上旬			
	中旬			連合・地区推薦準備会開催
	下旬	区より市推薦会に候補者内申		
9月	上旬			
	中旬			
	下旬			
10月	上旬			区より市推薦会に候補者内申
	中旬			市推薦会、市審査会開催
	下旬	市推薦会、市審査会開催		
11月	上旬	厚生労働大臣あて推薦		厚生労働大臣あて推薦
	中旬			
	下旬			
12月	上旬	令和4年12月1日付け委嘱		令和5年12月1日付け委嘱
	中旬			
	下旬			

5 民生委員・児童委員、主任児童委員推薦の流れ



Ⅲ 地区推薦準備会(民生委員・児童委員)

1 「地区推薦準備会」開催の流れ

区役所から自治会町内会長の皆様に推薦手続依頼の書類送付

推薦人とともに候補者を見つける

- ・候補者の方に「民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書」

資料1を作成依頼。

※本人署名を必ず記入してもらってください。

地区推薦準備会の開催の準備

- ・推薦人を選出（5～10人、「地区推薦準備会についてのお願い」資料2を参照）し、「地区推薦準備会推薦人選出報告書」資料3を作成。
- ・開催日時・場所を決め、推薦人の方に「地区推薦準備会の開催について」資料4を送付。

地区推薦準備会の開催

- ・「地区・連合地区推薦準備会会議録」資料5を作成
 - ※「地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」資料6の読み上げ
 - ※推薦人が半数以上出席していることを確認
 - ※適任者としての確認事項をすべて確認
- 新任・元職は1～6の項目、再任はすべての項目について確認（すべて確認できた場合は、「当推薦準備会において、すべての事項を確認し、市推薦会に推薦することを決定しました。」のチェック欄にチェック）

推薦候補者の書類を泉区福祉保健課へ提出

【提出する書類】

- ・「民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書」資料1
- ・「地区・連合地区推薦準備会会議録」資料5
- ・「地区推薦準備会推薦人選出報告書」資料3

2 地区推薦準備会進行(シナリオ)

例示ですので、各地区の実情に応じて、推薦準備会を進めてください。

【開催】

1 委員の半数以上の出席を確認します。

2 開会宣言を行います。

「本日はご多忙中のところご出席いただきありがとうございます。○人中○人の方にご出席いただきましたので、これより地区推薦準備会（以下「準備会」）を開催いたします。」

3 座長を決定します。

「私は○○町内会の○○と申します。座長が決まるまで、この場を進行させていただきます。座長は委員の互選により定めることとなっております。どなたか座長に立候補、またはどなたかをご推薦いただけませんかでしょうか。」

※ 推薦または立候補があり、委員が承認した場合

「それでは、○様を座長に準備会を進行させていただきます。」

※ 推薦も立候補もなかった場合

「それでは、引き続き私が座長として準備会を進行させていただいてよろしいでしょうか。」

4 記録者を決定します。

「それでは、記録につきまして、どなたか立候補、またはどなたかご推薦いただけませんかでしょうか。」

※ 立候補または推薦があった場合

「それでは、○○様にお願いいたします。」

※ 立候補も推薦もなかった場合（座長が指名）

「それでは、○○様に書記として記録をお願いいたします。」

5 「地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」を読み上げます。

「それでは審議に先立ちまして、皆様に準備会の趣旨や重要な事項をお伝えしますので、読み上げさせていただきます。」

6 審議を行います。(推薦人が候補者となる場合は退出します。)

「それでは候補者の審議に移らせていただきます。」

※ 欠員補充の場合

「現在〇〇地区が欠員状態であるため、補充を行わなければなりません。
現在地域より、〇村〇子さんが候補者として推薦されていますので、
この方が候補者として適任であるか審議を行いたいと思います。」

※ 増員の場合

「このたび、〇〇地区が〇〇の理由により、担当区域を2つに分割いたしました。そのため、新たな△△地区の民生委員を選出しなければなりません。現在地域より、〇村〇子さんが候補者として推薦されていますので、この方が候補者として適任であるか審議を行いたいと思います。」

「それではこれより、〇村さんについて審議を行います。」

《年齢要件》

「まずは、年齢の確認でございますが、ご推薦いただきました〇村さんの生年月日は昭和〇年〇月〇日でございます。令和4年4月1日現在60歳となりますので、年齢要件を満たしております。」

《適任者としての確認事項》

地区・連合地区推薦準備会会議録(様式第2号)の「適任者としての確認事項」について、確認します。

【確認項目】

「新任」「元職」 1から6を確認

「再任」 1から11を確認

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 人物 | 7 諸報告書の提出状況 |
| 2 健康状態 | 8 関係行政機関への協力状況 |
| 3 活動の時間 | 9 各種行事の参加状況 |
| 4 生活の安定 | 10 地区民児協への出席状況 |
| 5 社会福祉に対する意識 | 11 研修会への出席状況 |
| 6 地域住民の信頼 | |

※ 候補者の選出について

候補者の人選に当たっては、地域の実情に応じ、地域活動や福祉ボランティア活動の情報等を活用して幅広く候補者の把握に努め、適任者であることについて、個別に照らし合わせた上で選出するよう努めるものとします。

7 会議録を作成します

書記の方が「地区・連合地区推薦準備会会議録（様式第2号）」を作成し、推薦人に署名をいただきます。（記載要領は、別添記載例を参照してください。）

8 閉会

「それでは、候補者が決まりましたので、本日の準備会は、閉会といたします。皆様、大変お疲れ様でした。本日はどうもありがとうございました。」

民生委員・児童委員候補者履歴書

主任児童委員

作成日

年 月 日

ふりがな 氏 名		男・女	生年 月 日	年 月 日生
住 所				
電 話 番 号		現住所居住年数	年 月	
現 在 の 職 業	(常勤・パート等)			
主 な 職 歴	職 業	就 業 期 間		
		~		
		~		
地 域 活 動 ボランティア活動 等の参加状況	委員名・活動内容等	活 動 期 間 等		
		~		
		~		
		~		
		~		
民 生 委 員 歴 主任児童委員歴	年 月 日 委嘱	在職 年数	年 月	
地区民児協名	地区民児協	担当 地区		

(記入後は区役所福祉保健課に提出してください。)

【使用目的について】

民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書は、地区・連合地区推薦準備会における審議資料として作成をお願いするものです。地区・連合地区推薦準備会において、あなたが候補者に選出された場合は、横浜市民生委員推薦会及び横浜市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会の審議資料にもなるものです。それ以外の目的には使用いたしません。また、候補者に選出されなかった場合は、速やかにお返しします。

――― (以下は必ず候補者本人が自署してください) ―――

【本人確認欄】

私はこの書類の使用目的を確認しましたので、審議資料として使用されることに同意します。

本人署名： _____

秘

(様式第1号)

新任・再任・元職

民生委員・児童委員

候補者履歴書

記入例

主任児童委員

作成日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

ふりがな	まるむら まるこ	男・女	生年 月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日生
氏名	〇村 〇子			
住所	〇〇区〇〇町1-1			
電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇	現住所居住年数	15年6月	
現在の職業	会社員 (常勤 <u>パート</u> 等)			
主な職歴	職 業	就 業 期 間		
	公務員	昭和62年4月 ~ 平成20年3月		
地域活動 ボランティア活動 等の参加状況	委員名・活動内容等	活 動 期 間 等		
	保健活動推進員	平成20年4月 ~ 現在		
	〇〇小学校PTA会長	平成元年 ~ 平成3年		
		~		
		~		
		~		
民生委員歴 主任児童委員歴	年 月 日 委嘱	在職 年数	年 月	
地区民児協名	〇〇〇〇地区民児協	担当 地区	〇〇地区 地区民児協内の候補者	

(記入後は区役所福祉保健課に提出してください。)

【使用目的について】

民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書は、地区・連合地区推薦準備会における審議資料として作成をお願いするものです。地区・連合地区推薦準備会において、あなたが候補者に選出された場合は、横浜市民生委員推薦会及び横浜市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会の審議資料にもなるものです。それ以外の目的には使用いたしません。また、候補者に選出されなかった場合は、速やかにお返しします。

【本人確認欄】

私はこの書類の使用目的を確認しましたので、審議資料として使用されることに同意します。

本人署名：〇村 〇子

＜民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書 記入要領＞

新任等の区分 (履歴書右上の 点線内)	■該当するものに○印をつけてください。 「新任」 これまでに民生委員・児童委員、主任児童委員に委嘱されたことがない方 ※現在、民生委員・児童委員の方が主任児童委員候補者となる場合や現在、主任児童委員の方が民生委員・児童委員候補者となる場合も新任となります。 「再任」【一斉改選時のみ】 現在、民生委員・児童委員、主任児童委員の方 「元職」 以前、民生委員・児童委員、主任児童委員に委嘱されて退任された方
氏名	・住民基本台帳に記載されているとおり、正確に記入してください。
住所	・棟番号、マンション名、部屋番号も記入してください。
電話番号	・原則として自宅の電話番号を記入してください。 ・自宅以外の連絡先を記入する場合は、連絡先名称も記入してください。
現在の職業	・次の区分で記入してください。「その他」の場合は具体的に記入してください。 (会社員、福祉関係従事者、医療関係従事者(医師、看護師、事務等)、自営業、公務員、小学校・中学校・高校・大学教員、家事専業者、無職、その他) ・福祉関係従事者の方など、民生委員・児童委員、主任児童委員の職務に関係があると思われる職業の場合は、具体的に記入してください。 ・雇用契約等にかかわらず、常勤に近い勤務の方は「常勤」に、その他の場合は「パート等」のいずれかに○印をつけてください。自営業の場合は「常勤」「パート」のいずれにも○はつけないでください。
主な職歴	・就業期間の長い職歴や民生委員・児童委員、主任児童委員の職務に関係があると思われる職歴を記入してください。
地域活動、ボランティア活動等の参加状況	・次に掲げるような地域活動やボランティア活動、行政から委嘱を受けている活動について、役職を問わず記入してください。 (例)自治会町内会、子ども会、老人クラブ、PTA、高齢者配食ボランティア、障害児者当事者グループ活動、青少年指導員、保健活動推進員 ・次の場合は「委員名・活動内容等」の欄に「民生委員」又は「主任児童委員」と記入してください。活動期間も記入してください。 ・「新任」で、現在、民生委員・児童委員の方が主任児童委員候補者となる場合 ・「新任」で、現在、主任児童委員の方が民生委員・児童委員候補者となる場合 ・「元職」の場合
民生委員歴、主任児童委員歴と在職年数	・「新任」の方は、記入の必要はありません。 ・「元職」「再任」の方は、初めて委嘱された日を記入してください。 ・「在職年数」は、初めて委嘱された日から通算して記入してください。
所属地区民児協	・「新任」「元職」の方は、委嘱日以降に所属する地区民児協名を記入してください。 ・「再任」の方は、現在所属している地区民児協名を記入してください。
担当地区	・民生委員・児童委員の場合は、担当する地区名を記入してください。 ・主任児童委員の場合は、「主任児童委員」と記入してください。
本人確認欄	・【使用目的について】の記載内容を確認した上で署名をしてください。

※現住所居住年数、(民生委員、主任児童委員の)在職年数の基準日は令和4年12月1日現在です。

泉区自治会町内会長 各位

泉 区 長

地区推薦準備会についてのお願い

本年12月1日付で、民生委員・児童委員の一斉改選を行います。

民生委員・児童委員候補者は、その担当地区ごとに設置する地区推薦準備会において、選出していただくことになっておりますので、この地区推薦準備会の結成につきまして、次のとおり取りまとめをお願いいたします。

選出いただいた地区推薦準備会推薦人の氏名は、別紙の様式「地区推薦準備会推薦人選出報告書」に御記入いただき、地区推薦準備会終了後に「民生委員・児童委員候補者履歴書」及び「地区推薦準備会会議録」と合わせて、各区福祉保健課に御提出くださるようお願いいたします。

【地区推薦準備会推薦人の選出について】

- 1 推薦人については、地域の実情に通じ、地域住民の福祉等に関係ある者(※)を選出し、5人以上10人以内で構成してください。

(※例示)

- (1) 自治会町内会の代表 (必須)
- (2) 地区民生委員児童委員協議会の代表 (必須)
- (3) 保健活動推進員
- (4) P・T・A
- (5) スポーツ推進委員
- (6) 青少年指導員
- (7) 老人クラブ
- (8) 女性組織
- (9) その他（ボランティアグループ、当事者グループ、子育てグループ、地域ケアプラザ職員、各種福祉施設職員、等）

裏面あり

- 2 自治会町内会及び地区民生委員児童委員協議会からは、その組織の代表をそれぞれ一人は必ず推薦人としてください。また、その選出に当たっては、それぞれの組織と協議の上で行ってください。ただし、当該地区担当の民生委員は除きます。

地区推薦準備会の開催に際しても、この両者が出席しない場合は、地区推薦準備会が開催できないこととしておりますので、御留意ください。

【民生委員・児童委員候補者の選出について】

1 適任者

横浜市会の議員の選挙権を有する18歳以上の方のうち、次の各号に掲げる民生委員としての適任者の要件を具備する方を選出してください。

なお、適任者については、地区民生委員児童委員協議会の会長・副会長等の意見を聴取するなど、その意見も参考にして選出してください。

- (1) 福祉の仕事に理解と熱意があり、民生委員活動に相当な時間を割くことができる者
- (2) 人格識見ともに高く、円満な常識を持ち、健康である者
- (3) その地域に居住し、住民の信頼があり、その地域の実情を十分把握しているだけでなく、地域の住民の誰もが気軽に相談に行けるような者

2 居住要件

原則として民生委員として担当する地域に居住している方を推薦してください。ただし、特別な事情がある場合に限り、民生委員として担当する地域以外に居住している方を推薦することができますので、その場合は区役所福祉保健課へご相談ください。

3 留意事項

次の各号に該当する方は、民生委員としてふさわしくないため、特に留意してください。

- (1) 本来の業務が多忙なため、又は病弱その他のため、民生委員としての職務を行うことが困難な者
- (2) 民生委員としてふさわしくない非行のあった者
- (3) 民生委員としての立場や活動を政党又は政治的目的のために利用した者、又は利用するおそれのある者

地区推薦準備会推薦人選出報告書

年 月 日

地区推薦準備会推薦人を次のとおり選出しましたので報告します。

民生委員担当地区名 (複数ある場合は全て記入)	
自治会町内会会長氏名(報告者)	

選出区分(所属団体等)		氏 名	住 所 (町名から記載してください)
1	自治会町内会の代表(必須)		
2	地区民生委員児童委員協議会の代表(必須)		
3	地域住民の福祉等に関係ある者		
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
合計 () 人			

(地区推薦準備会終了後に区役所福祉保健課へ提出してください。)

地区推薦準備会推薦人選出報告書 記入例

令和〇年 7 月 2 6 日

地区推薦準備会推薦人を次のとおり選出しましたので報告します。

民生委員担当地区名 (複数ある場合は全て記入)	〇〇地区
自治会町内会会長氏名(報告者)	〇山 〇夫

選出区分（所属団体等）		氏 名	住 所 （町名から記載してください）
1	自治会町内会の代表（必須）	○山 ○夫	○○町 1－1
2	地区民生委員児童委員協議会 の代表（必須）	○川 ○彦	○○町 2－2
3	地域住民の福祉等に関係ある者	保健活動推進員	○○町 3－3
4		P T A	○○町 4－4
5		青少年指導員	○○町 5－5
6		子ども会	○○町 6－6
7			
8			
9			
10			
合計（ 6 ）人			

(地区推薦準備会終了後に区役所福祉保健課へ提出してください。)

年 月 日

地区推薦準備会推薦人 各位

自治会町内会代表者

地区推薦準備会の開催について

今回の民生委員・児童委員候補者の選出につきましては、地区推薦準備会推薦人をお引き受けいただいたところですが、次のとおり地区推薦準備会を開催いたしますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、御参集くださいますようお願い申し上げます。

日時： 月 日 ()

時 分

場所：

地区・連合地区推薦準備会会議録

作成日 年 月 日

推薦する自治会町内会等名			
地区民児協名	地区民児協		
開催日時	年 月 日 午前・午後 時 分 ~ 時 分		
開催場所			
	候補者氏名	前任者氏名	担当地区名
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
会議の要旨	会議における確認事項等		チェック欄
	1 準備会の成立確認 推薦人総数 名中 名出席		☐
	2 座長及び記録者の選出(互選) 座長() 記録者()		☐
	3 「(連合)地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」読み上げ		☐
	4 適格者としての確認事項の審議		☐
	《特記事項》		
適任者としての 確認事項	新任・再任・元職共通		再任者のみ
	1 人物		7 諸報告書の提出状況
	2 健康状態		8 関係行政機関への協力状況
	3 活動の時間		9 各種行事の参加状況
	4 生活の安定		10 地区民児協への出席状況
	5 社会福祉に対する意識		11 研修会への出席状況
	6 地域住民の信頼		
当推薦準備会において、すべての事項を確認し、市推薦会に推薦することを決定しました。 ☐			
この会議録の記載内容に相違ないことを認め、署名します(以下の欄は自署してください)。			
推薦人 (自治会町内会の代表) (地区連合町内会の代表)	推薦人		
推薦人 (地区民児協の代表)	推薦人		
推薦人	推薦人		
推薦人	推薦人		
推薦人	推薦人		

(記入後は区役所福祉保健課に提出してください。)

地区・連合地区推薦準備会会議録

記入例

作成日 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

推薦する自治会町内会等名	〇〇〇〇町内会		
地区民児協名	〇〇〇〇 地区民児協		
開催日時	(元号)〇〇年〇〇月〇〇日 午前・ <u>午後</u> 2時00分 ~ 3時30分		
開催場所	〇〇〇〇町内会館		
	候補者氏名	前任者氏名	担当地区名
<u>新任</u> 再任・元職	□村 □子	△本 △太郎	〇〇地区
新任・ <u>再任</u> 元職	□田 □男		〇〇地区
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
会議の要旨	会議における確認事項等		チェック欄
	1 準備会の成立確認 推薦人総数 6 名中 6 名出席		☒
	2 座長及び記録者の選出(互選) 座長(〇山 〇夫) 記録者(〇島 〇美)		☒
	3 「(連合)地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」読み上げ		☒
	4 適格者としての確認事項の審議		☒
	《特記事項》		
適任者としての 確認事項	新任・再任・元職共通		再任者のみ
	1 人物	7~11は 再任者 のみ	7 諸報告書の提出状況
	2 健康状態		8 関係行政機関への協力状況
	3 活動の時間		9 各種行事の参加状況
	4 生活の安定		10 地区民児協への出席状況
	5 社会福祉に対する意識		11 研修会への出席状況
	6 地域住民の信頼		
当推薦準備会において、すべての事項を確認し、市推薦会に推薦することを決定しました。 ☒			
この会議録の記載内容に相違ないことを認め、署名します(以下の欄は自署してください)。			
推薦人 (自治会町内会の代表)	〇山 〇夫	推薦人	〇下 〇子
推薦人 (地区連合町内会の代表)		推薦人	
推薦人 (地区民児協の代表)	〇川 〇孝	推薦人	
推薦人	〇谷 〇子	推薦人	
推薦人	〇島 〇美	推薦人	
推薦人	〇上 〇助	推薦人	

(記入後は区役所福祉保健課に提出してください。)

＜地区・連合地区推薦準備会会議録 記入要領＞

出席者数	・地区推薦準備会、又は連合地区推薦準備会の推薦人に選出された方のうち、出席者の人数を記入してください。 ※地区推薦準備会は自治会町内会の代表の方と地区民児協の代表の方が、連合地区推薦準備会は地区連合町内会の代表の方と地区民児協の代表の方が必ず出席し、かつ推薦人の半数以上の方が出席されないと開催できません。（推薦人は5～10名で構成。5名の場合は3名以上、10名の場合は5名以上の出席が必要です。）
新任・再任・元職	・候補者履歴書を確認し、いずれかに○印をつけてください。 「新任」 これまでに民生委員・児童委員、主任児童委員に委嘱されたことがない方 ※現在、民生委員・児童委員の方が主任児童委員候補者となる場合や 現在、主任児童委員の方が民生委員・児童委員候補者となる場合も 新任となります。 「再任」【一斉改選時のみ】 現在、民生委員・児童委員、主任児童委員の方 「元職」 以前、民生委員・児童委員、主任児童委員に委嘱されて退任された方
候補者氏名	・候補者の氏名を記入してください。
前任者氏名	・前任者がいた場合は、前任者の氏名を記入してください。
会議の要旨	・「会議における確認事項等」に沿って進め、確認等を行った欄についてはチェック欄にチェックを記入してください。 ・問題がある場合や意見があった場合 理由を特記事項に記入してください。
適任者としての確認事項	・候補者が、民生委員・児童委員又は主任児童委員として適任者であるかどうか、確認してください。 【確認項目】 「新任」「元職」 1から6 「再任」 1から11 (7～11は、地区民生委員児童委員協議会の代表と協力して確認してください。)
推薦決定	・適任者として確認できた場合は「当推薦準備会において、すべての事項を確認し、市推薦会に推薦することを決定しました。」のチェック欄にチェックを記入してください。
署名	・出席した全ての推薦人の方が、会議録の内容を確認し、署名してください。 ・押印は不要です。

別紙

* 会議の座長は、推薦人の互選により定めてください。座長は、候補者の審議に先立ち、この文書を必ず読み上げ、趣旨の徹底を図ってください。

「地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」

横 浜 市

民生委員・児童委員は、誰もが身近な地域で安心して暮らせるように、「地域福祉の推進役」として、その役割が期待されています。近年、社会情勢や社会福祉の制度が大きく変化する中で、ますます重要なものとなっています。

民生委員・児童委員候補者の選出に当たっては、民生委員としての職務を遂行できる適任者を地域の中で把握し、審議していただくことが制度の基本となることです。

このようなことから、民生委員・児童委員候補者を選出していただく地区推薦準備会の任務は非常に重要なものとなりますので、次の事項に御留意いただき、民主的かつ公正な審議を行い、適任者を選出してくださるようお願いいたします。

次に、「横浜市民生委員・児童委員推薦要綱」に定められた事項の中から、特に重要な事項を読み上げます。

1 地区推薦準備会の運営について

- (1) 地区推薦準備会は、自治会町内会の代表及び地区民生委員児童委員協議会の代表が必ず出席し、かつ推薦人の半数以上の出席がなければ開くことができません。
- (2) 地区推薦準備会は会議の開催に先立ち、審議資料として民生委員・児童委員候補者履歴書（推薦要綱様式第1号）を、被推薦人の同意を得た上で作成してください。
- (3) 会議は非公開とし、出席者は議事に関して秘密を厳守してください。
- (4) 推薦人は、会議が一部の組織の代表者等によって、その意思決定に影響を与えられることがないように、民主的かつ公正な運営に努めてください。
- (5) 候補者の人選に当たっては、地域の実情に応じ、地域活動や福祉ボランティア活動の情報等を活用して幅広く候補者の把握に努め、「適任者」及び「留意事項」に掲げる資格要件等について、個別に照らし合わせた上で選出するよう努めてください。
- (6) 議事が、推薦人本人又は親族等に及ぶ場合は、当該推薦人は退席してください。
- (7) 候補者の推薦理由等会議の状況は、地区推薦準備会会議録（推薦要綱様式第2号）に詳細に記録してください。

2 民生委員・児童委員の職務

- (1) 住民の生活状態を必要に応じ適切に把握しておくこと。
- (2) 支援を必要とする者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように生活に関する相談に応じ、助言その他援助を行うこと。
- (3) 援助を必要とする者が福祉サービスを適切に利用するために必要な情報の提供その他を行うこと。
- (4) 社会福祉を目的とする事業を経営する者又は社会福祉に関する活動を行う者と密接に連携し、その事業又は活動を支援すること。
- (5) 地域福祉を推進する中核となり、ボランティア等との連絡調整を図ること。
- (6) 福祉保健センターその他関係行政機関の業務に協力すること。
- (7) 上記のほか、必要に応じて、住民の福祉の増進を図るための活動を行うこと。

3 適任者

横浜市の議員の選挙権を有する18歳以上の方のうち、次の各号に掲げる民生委員としての適任者の要件を具備する方を選出してください。

- (1) 福祉の仕事に理解と熱意があり、民生委員活動に必要な時間を割くことができる者
- (2) 人格識見ともに高く、円満な常識を持ち、健康である者
- (3) その地域に居住し、住民の信頼があり、その地域の実情を十分把握しているだけではなく、地域の住民の誰もが気軽に相談に行けるような者

4 留意事項

次の各号に該当する方は、推薦にあたって留意してください。

- (1) 本来の業務が多忙なため、又は病弱その他のため、民生委員としての職務を行うことが困難な者
- (2) 民生委員としてふさわしくない非行のあった者
- (3) 民生委員としての立場や活動を政党又は政治的目的のために利用した者、又は利用するおそれのある者

5 推薦についての留意事項

(1) 福祉への理解と熱意

最近における高齢者、障害者及び児童福祉問題の重要性を考慮して、これらの問題についても、十分な理解と熱意をもって積極的な活動が期待できる方を選出してください。

(2) 年齢要件

ア 新任の方→ 68歳まで(昭和28年4月2日以降出生)の方を選出してください。

ただし、候補者の選出が困難な場合に限り、74歳まで(昭和22年4月2日以降出生)の方を選出することができます。

なお、68歳を超える方を推薦せざるを得ない場合でも、それに近い方を推薦するよう努めることとします。

イ 現任の方→74歳まで(昭和22年4月2日以降出生)の方を選出してください。

ウ 元民生委員の方→現任の方と同様とします。

(3) 居住要件

原則として民生委員として担当する地域に居住している方を推薦してください。ただし、特別な事情がある場合に限り、民生委員として担当する地域以外に居住している方を推薦することができます。

(4) 個人情報

民生委員の職務を遂行する際の個人情報の取扱いについて十分配慮し、適正な管理ができる方を選出してください。

(5) 現任民生委員の推薦

現任の民生委員の方を再度選出する場合は、次の各号に掲げる状況について把握し、今後も積極的な活動が行える方を選出してください。

ア 諸報告書の提出状況

イ 関係行政機関への協力状況

ウ 各種行事への参加状況

エ 地区民生委員児童委員協議会への出席状況

オ 研修会への出席状況

※各号に掲げる状況の把握に当たっては、地区民生委員児童委員協議会の代表と協力の上確認を行ってください。

IV 連合地区推薦準備会（主任児童委員）

1 「連合地区推薦準備会」の流れ

区役所から連合町内会長の皆様に推薦手続依頼の書類送付

推薦人とともに候補者を見つける

- ・候補者の方に「民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書」資料7を作成依頼。）

※本人署名を必ず記入してもらってください。

連合地区推薦準備会の開催の準備

- ・推薦人を選出（5～10人、「連合地区推薦準備会についてのお願い」資料8を参照）し、「連合地区推薦準備会推薦人選出報告書」資料9を作成。
- ・開催日時・場所を決め、推薦人の方に「連合地区推薦準備会の開催について資料10」を送付。

連合地区推薦準備会の開催

- ・「地区・連合地区推薦準備会会議録」資料11を作成
 - ※「連合地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」資料12の読み上げ
 - ※推薦人が半数以上出席していることを確認
 - ※適任者としての確認事項をすべて確認
- 新任・元職は1～6の項目、再任はすべての項目について確認
（すべて確認できた場合は、「当推薦準備会において、すべての事項を確認し、市推薦会に推薦することを決定しました。」のチェック欄にチェック）

推薦候補者の書類を泉区福祉保健課へ提出

【提出する書類】

- ・「民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書」資料7
- ・「地区・連合地区推薦準備会会議録」資料11
- ・「連合地区推薦準備会推薦人選出報告書」資料12

2 連合地区推薦準備会進行（シナリオ）

例示ですので、各地区の実情に応じて、推薦準備会を進めてください。

【開催】

1 委員の半数以上の出席を確認します。

2 開会宣言を行います。

「本日はご多忙中のところご出席いただきありがとうございます。○人中○人の方にご出席いただきましたので、これより連合地区推薦準備会（以下「準備会」）を開催いたします。」

3 座長を決定します。

「私は○○町内会の○○と申します。座長が決まるまで、この場を進行させていただきます。座長は委員の互選により定めることとなっております。どなたか座長に立候補、またはどなたかをご推薦いただけませんかでしょうか。」

※ 推薦または立候補があり、委員が承認した場合

「それでは、○様を座長に準備会を進行させていただきます。」

※ 推薦も立候補もなかった場合

「それでは、引き続き私が座長として準備会を進行させていただいてよろしいでしょうか。」

4 記録者を決定します。

「それでは、記録につきまして、どなたか立候補、またはどなたかご推薦いただけませんかでしょうか。」

※ 立候補または推薦があった場合

「それでは、○○様にお願いいたします。」

※ 立候補も推薦もなかった場合（座長が指名）

「それでは、○○様に書記として記録をお願いいたします。」

5 「連合地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」を読み上げます。

「それでは審議に先立ちまして、皆様に準備会の趣旨や重要な事項をお伝えしますので、読み上げさせていただきます。」

6 審議を行います。

「それでは候補者の審議に移らせていただきます。」

※ 欠員補充の場合

「現在〇〇地区が欠員状態であるため、補充を行わなければなりません。現在地域より、〇村〇子さんが候補者として推薦されていますので、この方が候補者として適任であるか審議を行いたいと思います。」

※ 増員の場合

「このたび、〇〇地区民生委員児童委員協議会の民生委員・児童委員の定数が40人以上となりました。そのため、新たに1名を選出しなければなりません。現在地域より、〇村〇子さんが候補者として推薦されていますので、この方が候補者として適任であるか審議を行いたいと思います。」

「それではこれより、〇村さんについて審議を行います。」

《年齢要件》

「まずは、年齢の確認でございますが、ご推薦いただきました〇村さんの生年月日は昭和〇年〇月〇日ございまして、令和4年4月1日現在52歳となりますので、年齢要件を満たしております。」

《適任者としての確認事項》

地区・連合地区推薦準備会会議録（様式第2号）の「適任者としての確認事項」について、確認します。

【確認項目】

「新任」「元職」 1から6を確認

「再任」 1から11を確認

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 人物 | 7 諸報告書の提出状況 |
| 2 健康状態 | 8 関係行政機関への協力状況 |
| 3 活動の時間 | 9 各種行事の参加状況 |
| 4 生活の安定 | 10 地区民児協への出席状況 |
| 5 社会福祉に対する意識 | 11 研修会への出席状況 |
| 6 地域住民の信頼 | |

※ 候補者の選出について

候補者の人選に当たっては、地域の実情に応じ、地域活動や福祉ボランティア活動の情報等を活用して幅広く候補者の把握に努め、適任者であることについて、個別に照らし合わせた上で選出するよう努めるものとします。

7 会議録を作成します

書記の方が「地区・連合地区推薦準備会会議録（様式第2号）」を作成し、推薦人に署名をいただきます。（記載要領は、別添記載例を参照してください。）

8 閉会

「それでは、候補者が決まりましたので、本日の準備会は、閉会といたします。皆様、大変お疲れ様でした。本日はどうもありがとうございました。」

秘

(様式第1号)

資料7

新任・再任・元職

民生委員・児童委員 主任児童委員 候補者履歴書

作成日

年 月 日

ふりがな				男・女	生年 月 日	年 月 日生
氏 名						
住 所						
電 話 番 号			現住所居住年数	年 月		
現在の職業	(常勤・パート等)					
主 な 職 歴	職 業	就 業 期 間				
		~				
		~				
地 域 活 動 ボランティア活動 等の参加状況	委員名・活動内容等	活 動 期 間 等				
		~				
		~				
		~				
		~				
		~				
民生委員歴 主任児童委員歴	年 月 日 委嘱			在職 年数	年 月	
地区民児協名	地区民児協			担当 地区		

(記入後は区役所福祉保健課に提出してください。)

【使用目的について】

民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書は、地区・連合地区推薦準備会における審議資料として作成をお願いするものです。地区・連合地区推薦準備会において、あなたが候補者に選出された場合は、横浜市民生委員推薦会及び横浜市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会の審議資料にもなるものです。それ以外の目的には使用いたしません。また、候補者に選出されなかった場合は、速やかにお返しします。

—・—・—・—・— (以下は必ず候補者本人が自署してください) —・—・—・—・—

【本人確認欄】

私はこの書類の使用目的を確認しましたので、審議資料として使用されることに同意します。

本人署名: _____

秘

(様式第1号)

新任

再任

元職

民生委員・児童委員

主任児童委員

候補者履歴書

記入例

作成日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

ふりがな	まるむら まるこ	男・女	生年 月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日生
氏名	〇村 〇子			
住所	〇〇区〇〇町1-1			
電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇	現住所居住年数	15年6月	
現在の職業	会社員 (常勤 <u>パート</u> 等)			
主な職歴	職 業	就 業 期 間		
	公務員	昭和62年4月 ~ 平成20年3月		
		~		
地域活動 ボランティア活動 等の参加状況	委員名・活動内容等	活 動 期 間 等		
	保健活動推進員	平成20年4月 ~ 現在		
	〇〇小学校PTA会長	平成元年 ~ 平成3年		
		~		
		~		
		~		
民生委員歴 主任児童委員歴	年 月 日 委嘱	在職 年数	年 月	
地区民児協名	〇〇〇〇地区民児協	担当 地区	主任児童委員	

(記入後は区役所福祉保健課に提出してください。)

【使用目的について】

民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書は、地区・連合地区推薦準備会における審議資料として作成をお願いするものです。地区・連合地区推薦準備会において、あなたが候補者に選出された場合は、横浜市民生委員推薦会及び横浜市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会の審議資料にもなるものです。それ以外の目的には使用いたしません。また、候補者に選出されなかった場合は、速やかにお返します。

—・—・—・—・— (以下は必ず候補者本人が自署してください) —・—・—・—・—

【本人確認欄】

私はこの書類の使用目的を確認しましたので、審議資料として使用されることに同意します。

本人署名：〇村 〇子

＜民生委員・児童委員、主任児童委員候補者履歴書 記入要領＞

新任等の区分 (履歴書右上の 点線内)	■該当するものに○印をつけてください。 「新任」 これまでに民生委員・児童委員、主任児童委員に委嘱されたことがない方 ※現在、民生委員・児童委員の方が主任児童委員候補者となる場合や現在、主任児童委員の方が民生委員・児童委員候補者となる場合も新任となります。 「再任」【一斉改選時のみ】 現在、民生委員・児童委員、主任児童委員の方 「元職」 以前、民生委員・児童委員、主任児童委員に委嘱されて退任された方
氏名	・住民基本台帳に記載されているとおり、正確に記入してください。
住所	・棟番号、マンション名、部屋番号も記入してください。
電話番号	・原則として自宅の電話番号を記入してください。 ・自宅以外の連絡先を記入する場合は、連絡先名称も記入してください。
現在の職業	・次の区分で記入してください。「その他」の場合は具体的に記入してください。 (会社員、福祉関係従事者、医療関係従事者(医師、看護師、事務等)、自営業、公務員、小学校・中学校・高校・大学教員、家事専業者、無職、その他) ・福祉関係従事者の方など、民生委員・児童委員、主任児童委員の職務に関係があると思われる職業の場合は、具体的に記入してください。 ・雇用契約等にかかわらず、常勤に近い勤務の方は「常勤」に、その他の場合は「パート等」のいずれかに○印をつけてください。自営業の場合は「常勤」「パート」のいずれにも○はつけないでください。
主な職歴	・就業期間の長い職歴や民生委員・児童委員、主任児童委員の職務に関係があると思われる職歴を記入してください。
地域活動ボランティア活動等の参加状況	・次に掲げるような地域活動やボランティア活動、行政から委嘱を受けている活動について、役職を問わず記入してください。 (例)自治会町内会、子ども会、老人クラブ、PTA、高齢者配食ボランティア、障害児者当事者グループ活動、青少年指導員、保健活動推進員 ・次の場合は「委員名・活動内容等」の欄に「民生委員」又は「主任児童委員」と記入してください。活動期間も記入してください。 ・「新任」で、現在、民生委員・児童委員の方が主任児童委員候補者となる場合 ・「新任」で、現在、主任児童委員の方が民生委員・児童委員候補者となる場合 ・「元職」の場合
民生委員歴、主任児童委員歴と在職年数	・「新任」の方は、記入の必要はありません。 ・「元職」「再任」の方は、初めて委嘱された日を記入してください。 ・「在職年数」は、初めて委嘱された日から通算して記入してください。
所属地区民児協	・「新任」「元職」の方は、委嘱日以降に所属する地区民児協名を記入してください。 ・「再任」の方は、現在所属している地区民児協名を記入してください。
担当地区	・民生委員・児童委員の場合は、担当する地区名を記入してください。 ・主任児童委員の場合は、「主任児童委員」と記入してください。
本人確認欄	・【使用目的について】の記載内容を確認した上で署名をしてください。

※現住所居住年数、(民生委員、主任児童委員の)在職年数の基準日は令和4年12月1日現在です。

年 月 日

泉区連合自治会町内会長 各位

泉 区 長

連合地区推薦準備会についてのお願い

本年12月1日付で、主任児童委員の一斉改選を行います。

主任児童委員候補者は、地区民生委員児童委員協議会ごとに設置する連合地区推薦準備会において、選出していただくことになっておりますので、この連合地区推薦準備会の結成につきまして、次のとおり取りまとめをお願いいたします。

選出いただいた連合地区推薦準備会推薦人の氏名は、別紙の様式「連合地区推薦準備会推薦人選出報告書」に御記入いただき、地区推薦準備会終了後に「主任児童委員候補者履歴書」及び「連合地区推薦準備会会議録」と合わせて、各区福祉保健課に御提出くださるようお願いいたします。

【連合地区推薦準備会推薦人の選出について】

- 1 推薦人については、地域の実情に通じ、児童の福祉等に関係ある者(※)を選出し、5人以上10人以内で構成してください。

(※例示)

- (1) 地区連合町内会の代表 (必須)
- (2) 地区民生委員児童委員協議会の代表 (必須)
- (3) 保健活動推進員
- (4) P・T・A
- (5) スポーツ推進委員
- (6) 青少年指導員
- (7) 女性組織
- (8) その他（ボランティアグループ、当事者グループ、子育てグループ、地域ケアプラザ職員、各種児童福祉施設職員、等）

裏面あり

- 2 地区連合町内会及び地区民生委員児童委員協議会からは、その組織の代表をそれぞれ一人は必ず推薦人としてください。また、その選出に当たっては、それぞれの組織と協議の上で行ってください。ただし、被推薦人となる主任児童委員は除きます。

連合地区推薦準備会の開催に際しても、この両者が出席しない場合は、連合地区推薦準備会が開催できないこととしておりますので、御留意ください。

【主任児童委員候補者の選出について】

1 適任者

横浜市会の議員の選挙権を有する18歳以上の方のうち、次の各号に掲げる主任児童委員としての適任者の要件を具備する方を選出してください。

なお、適任者については、地区民生委員児童委員協議会の会長・副会長等の意見を聴取するなど、その意見も参考にして選出してください。

- (1) 福祉の仕事に理解と熱意があり、主任児童委員活動に相当な時間を割くことができる者
- (2) 人格識見ともに高く、円満な常識を持ち、健康である者
- (3) その地域に居住し、住民の信頼があり、その地域の実情を十分把握しているだけでなく、地域の住民の誰もが気軽に相談に行けるような者

2 居住要件

原則として主任児童委員として担当する地域に居住している方を推薦してください。ただし、特別な事情がある場合に限り、主任児童委員として担当する地域以外に居住している方を推薦することができますので、その場合は区役所福祉保健課へご相談ください。

3 留意事項

次の各号に該当する方は、主任児童委員としてふさわしくないため、特に留意してください。

- (1) 本来の業務が多忙なため、又は病弱その他のため、主任児童委員としての職務を行うことが困難な者
- (2) 主任児童委員としてふさわしくない非行のあった者
- (3) 主任児童委員としての立場や活動を政党又は政治的目的のために利用した者、又は利用するおそれのある者

連合地区推薦準備会推薦人選出報告書

年 月 日

連合地区推薦準備会推薦人を次のとおり選出しましたので報告します。

地区民生委員児童委員協議会名	
地区連合町内会会長氏名（報告者）	

選出区分（所属団体等）		氏 名	住 所 （町名から記載してください）
1	地区連合町内会の代表（必須）		
2	地区民生委員児童委員協議会の代表（必須）		
3	児童の福祉等に関係ある者		
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
合 計（ ）人			

（連合地区推薦準備会終了後に区役所福祉保健課へ提出してください。）

記入例

連合地区推薦準備会推薦人選出報告書

令和〇年 7 月 2 6 日

連合地区推薦準備会推薦人を次のとおり選出しましたので報告します。

地区民生委員児童委員協議会名	〇〇地区民児協
地区連合町内会会長氏名（報告者）	〇山 〇夫

選出区分（所属団体等）		氏 名	住 所 （町名から記載してください）
1	地区連合町内会の代表（必須）	〇山 〇夫	〇〇町 1 - 1
2	地区民生委員児童委員協議会の代表（必須）	〇川 〇彦	〇〇町 2 - 2
3	児童の福祉等に関係ある者	保健活動推進員 〇谷 〇子	〇〇町 3 - 3
4		P T A 〇島 〇美	〇〇町 4 - 4
5		青少年指導員 〇上 〇助	〇〇町 5 - 5
6		子ども会 〇下 〇子	〇〇町 6 - 6
7			
8			
9			
10			
合計（ 6 ）人			

（連合地区推薦準備会終了後に区役所福祉保健課へ提出してください。）

年 月 日

連合地区推薦準備会推薦人 各位

地区連合町内会代表者

連合地区推薦準備会の開催について

今回の主任児童委員候補者の選出につきましては、連合地区推薦準備会推薦人をお引き受けいただいたところですが、次のとおり連合地区推薦準備会を開催いたしますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、御参集くださいますようお願い申し上げます。

日時： 月 日 ()

時 分

場所：

地区・連合地区推薦準備会会議録

作成日

年

月

日

推薦する自治会町内会等名			
地区民児協名	地区民児協		
開催日時	年 月 日 午前・午後 時 分 ~ 時 分		
開催場所			
	候補者氏名	前任者氏名	担当地区名
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
会議の要旨	会議における確認事項等		チェック欄
	1 準備会の成立確認 推薦人総数 名中 名出席		☐
	2 座長及び記録者の選出（互選） 座長（ ） 記録者（ ）		☐
	3 「（連合）地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」読み上げ		☐
	4 適格者としての確認事項の審議		☐
	《特記事項》		
適任者としての 確認事項	新任・再任・元職共通		再任者のみ
	1 人物		7 諸報告書の提出状況
	2 健康状態		8 関係行政機関への協力状況
	3 活動の時間		9 各種行事の参加状況
	4 生活の安定		10 地区民児協への出席状況
	5 社会福祉に対する意識		11 研修会への出席状況
	6 地域住民の信頼		
当推薦準備会において、すべての事項を確認し、市推薦会に推薦することを決定しました。 ☐			
この会議録の記載内容に相違ないことを認め、署名します（以下の欄は自署してください）。			
推薦人 （自治会町内会の代表） （地区連合町内会の代表）	推薦人		
推薦人 （地区民児協の代表）	推薦人		
推薦人	推薦人		
推薦人	推薦人		
推薦人	推薦人		

(記入後は区役所福祉保健課に提出してください。)

地区・連合地区推薦準備会会議録

作成日 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

推薦する自治会町内会等名	〇〇〇〇町内会		
地区民児協名	〇〇〇〇 地区民児協		
開催日時	(元号)〇〇年〇〇月〇〇日 午前 ☒ 午後 2時00分 ~ 3時30分		
開催場所	〇〇〇〇町内会館		
	候補者氏名	前任者氏名	担当地区名
☒ 新任 再任・元職	☐ 村 ☐ 子	△本 △太郎	〇〇地区
新任 ☒ 再任 元職	☐ 田 ☐ 男		〇〇地区
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
新任・再任・元職			
会議の要旨	会議における確認事項等		チェック欄
	1 準備会の成立確認 推薦人総数 6 名中 6 名出席		☒
	2 座長及び記録者の選出(互選) 座長(〇山 〇夫) 記録者(〇島 〇美)		☒
	3 「(連合)地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」読み上げ		☒
	4 適格者としての確認事項の審議		☒
	《特記事項》		
適任者としての 確認事項	新任・再任・元職共通		再任者のみ
	1 人物	7~11は 再任者 のみ	7 諸報告書の提出状況
	2 健康状態		8 関係行政機関への協力状況
	3 活動の時間		9 各種行事の参加状況
	4 生活の安定		10 地区民児協への出席状況
	5 社会福祉に対する意識	11 研修会への出席状況	
	6 地域住民の信頼		
当推薦準備会において、すべての事項を確認し、市推薦会に推薦することを決定しました。 ☒			
この会議録の記載内容に相違ないことを認め、署名します(以下の欄は自署してください)。			
推薦人 (自治会町内会の代表) (地区連合町内会の代表)	〇山 〇夫	推薦人	〇下 〇子
推薦人 (地区民児協の代表)	〇川 〇彦	推薦人	
推薦人	〇谷 〇子	推薦人	
推薦人	〇島 〇美	推薦人	
推薦人	〇上 〇助	推薦人	

(記入後は区役所福祉保健課に提出してください。)

地区・連合地区推薦準備会会議録 記入要領＞

出席者数	・地区推薦準備会、又は連合地区推薦準備会の推薦人に選出された方のうち、出席者の人数を記入してください。 ※地区推薦準備会は自治会町内会の代表の方と地区民児協の代表の方が、連合地区推薦準備会は地区連合町内会の代表の方と地区民児協の代表の方が必ず出席し、かつ推薦人の半数以上の方が出席されないと開催できません。 (推薦人は5～10名で構成。5名の場合は3名以上、10名の場合は5名以上の出席が必要です。)
新任・再任・元職	・候補者履歴書を確認し、いずれかに○印をつけてください。 「新任」 これまでに民生委員・児童委員、主任児童委員に委嘱されたことがない方 ※現在、民生委員・児童委員の方が主任児童委員候補者となる場合や 現在、主任児童委員の方が民生委員・児童委員候補者となる場合も 新任となります。 「再任」【一斉改選時のみ】 現在、民生委員・児童委員、主任児童委員の方 「元職」 以前、民生委員・児童委員、主任児童委員に委嘱されて退任された方
候補者氏名	・候補者の氏名を記入してください。
前任者氏名	・前任者がいた場合は、前任者の氏名を記入してください。
会議の要旨	・「会議における確認事項等」に沿って進め、確認等を行った欄についてはチェック欄にチェックを記入してください。 ・問題がある場合や意見があった場合 理由を特記事項に記入してください。
適任者としての確認事項	・候補者が、民生委員・児童委員又は主任児童委員として適任者であるかどうか、確認してください。 【確認項目】 「新任」「元職」 1から6 「再任」 1から11 (7～11は、地区民生委員児童委員協議会の代表と協力して確認してください。)
推薦決定	・適任者として確認できた場合は「当推薦準備会において、すべての事項を確認し、市推薦会に推薦することを決定しました。」のチェック欄にチェックを記入してください。
署名	・出席した全ての推薦人の方が、会議録の内容を確認し、署名してください。 ・押印は不要です。

別 紙

* 会議の座長は、推薦人の互選により定めてください。座長は、候補者の審議に先立ち、この文書を必ず読み上げ、趣旨の徹底を図ってください。

「連合地区推薦準備会推薦人の方々にお願い」

横 浜 市

民生委員・児童委員は、誰もが身近な地域で安心して暮らせるように、「地域福祉の推進役」として、その役割が期待されています。主任児童委員は、児童福祉に関する事項を専門的に担当する民生委員・児童委員として、「健やかに子どもを生み育てる環境づくり」を推進する重要な役割を担っています。

主任児童委員候補者の選出に当たっては、主任児童委員としての職務を遂行できる適任者を地域の中で把握し、審議していただくことが制度の基本となるところです。

このようなことから、主任児童委員候補者を選出していただく連合地区推薦準備会の任務は非常に重要なものとなりますので、次の事項に御留意いただき、民主的かつ公正な審議を行い、適任者を選出してくださるようお願いいたします。

次に、「横浜市主任児童委員推薦要綱」に定められた事項の中から、特に重要な事項を読み上げます。

1 連合地区推薦準備会の運営について

- (1) 連合地区推薦準備会は、地区連合町内会の代表及び地区民生委員児童委員協議会の代表が必ず出席し、かつ推薦人の半数以上の出席がなければ開くことができません。
- (2) 連合地区推薦準備会は会議の開催に先立ち、審議資料として主任児童委員候補者履歴書（推薦要綱様式第1号）を、被推薦人の同意を得た上で作成してください。
- (3) 会議は非公開とし、出席者は議事に関して秘密を厳守してください。
- (4) 推薦人は、会議が一部の組織の代表者等によって、その意思決定に影響を与えられることがないよう、民主的かつ公正な運営に努めてください。
- (5) 候補者の人選に当たっては、地域の実情に応じ、地域活動や福祉ボランティア活動の情報等を活用して幅広く候補者の把握に努め、「適任者」及び「留意事項」に掲げる資格要件等について、個別に照らし合わせた上で選出するよう努めてください。
- (6) 議事が、推薦人本人又は親族等に及ぶ場合は、当該推薦人は退席してください。
- (7) 候補者の推薦理由等会議の状況は、連合地区推薦準備会会議録（推薦要綱様式第2号）に詳細に記録してください。

2 主任児童委員の職務

- (1) 児童及び児童を取り巻く家庭環境・社会環境について詳細な情報収集を行うこと。
- (2) 地域ぐるみで子育てを行うための啓発活動を企画し実施すること。
- (3) 地域における児童健全育成活動や母子保健活動等を推進すること。
- (4) 児童の権利擁護等について関係行政機関等へ連絡・通報や意見具申を行うこと。
- (5) 当該地域を担当する児童委員が児童及び妊産婦等に対して行う調査・支援等の活動に対し、必要な援助・協力を行うこと。

なお、個別ケースに対応する必要がある場合は、当該地域を担当する児童委員と調整・相談の上、協力して活動を行うことを原則とする。なお、緊急を要する等個別ケースの内容によっては、当該地域を担当する児童委員と連絡・調整を図りながら、必要に応じて主体的に活動を行うこと。

3 適任者

横浜市の議員の選挙権を有する18歳以上の方のうち、次の各号に掲げる主任児童委員としての適任者の要件を具備する方を選出してください。

- (1) 福祉の仕事に理解と熱意があり、主任児童委員活動に必要な時間を割くことができる者
- (2) 人格識見ともに高く、円満な常識を持ち、健康である者
- (3) その地域に居住し、住民の信頼があり、その地域の実情を十分把握しているだけでなく、地域の住民の誰もが気軽に相談に行けるような者

4 留意事項

次の各号に該当する方は、推薦にあたって留意してください。

- (1) 本来の業務が多忙なため、又は病弱その他のため、主任児童委員としての職務を行うことが困難な者
- (2) 主任児童委員としてふさわしくない非行のあった者
- (3) 主任児童委員としての立場や活動を政党又は政治的目的のために利用した者、又は利用するおそれのある者

5 推薦についての留意事項

(1) 児童福祉への理解と熱意

最近における児童福祉問題の重要性を考慮して、十分な理解と熱意をもって積極的な活動が期待でき、また、次に例示する方など専門的な知識・経験を有し、地域における児童健全育成活動の中心となることが期待できる方を選出してください。

ア 児童福祉施設等の施設長、児童指導員、保育士等として勤務した者、又は里親としての児童養育の経験がある者

イ 学校等の教員の経験を有する者

ウ 保健師、助産師、看護師、保育士等の資格を有する者

エ 子供会活動、地域スポーツ活動、更生保護活動、子育て支援活動等の活動実績を有する者

(2) 年齢要件

ア 新任の方→54歳まで(昭和42年4月2日以降出生)の方を選出してください。

ただし、候補者の選出が困難な場合に限り、58歳まで(昭和38年4月2日以降出生)の方を選出することができます。

なお、54歳を超える方を推薦せざるを得ない場合でも、それに近い方を推薦するよう努めることとします。

イ 現任の方→60歳まで(昭和36年4月2日以降出生)の方を選出してください。

ただし、候補者の選出が困難な場合に限り、64歳まで(昭和32年4月2日以降出生)の方を選出することができます。

なお、60歳を超える方を推薦せざるを得ない場合でも、それに近い方を推薦するよう努めることとします。

ウ 元主任児童委員の方→現任の方と同様とします。

(3) 居住要件

原則として主任児童委員として担当する地域に居住している方を推薦してください。ただし、特別な事情がある場合に限り、主任児童委員として担当する地域以外に居住している方を推薦することができます。

(4) 個人情報

主任児童委員の職務を遂行する際の個人情報の取扱いについて十分配慮し、適正な管理ができる方を選出してください。

(5) 現任主任児童委員の推薦

現任の主任児童委員の方を再度選出する場合は、次の各号に掲げる状況について把握し、今後も積極的な活動が行える方を選出してください。

ア 諸報告書の提出状況

イ 関係行政機関への協力状況

ウ 各種行事への参加状況

エ 地区民生委員児童委員協議会への出席状況

オ 研修会への出席状況

※各号に掲げる状況の把握に当たっては、地区民生委員児童委員協議会の代表と協力の上確認を行ってください。

V 民生委員・児童委員、主任児童委員 一斉改選事務
多く寄せられる質問集

【1 候補者の人選に関すること】

Q1	民生委員・児童委員及び主任児童委員に報酬はあるのか。
A1	報酬ではなく、活動に必要な交通費や通信費等として、活動費を支給しています。 役職により支給額は異なりますが、一般の民生委員・児童委員で、月額5,350円です。
Q2	担当地域外に居住する人を推薦してもよいか。
A2	民生委員の職務は地域に密着した活動が基本となることから、民生委員として担当する地域に居住している者を推薦することが原則です。ただし、特別な事情がある場合に限り、民生委員として担当する地域以外に居住している方を推薦することができますので、その場合は泉区役所福祉保健課(電話800-2401)にご相談ください。
Q3	候補者が決まり、履歴書の作成を依頼したが、「担当地区名」がわからないと言われてしまったがどうしたらよいか。
A3	御不明の場合は、泉区役所福祉保健課(電話800-2401)までお問合せください。 なお、担当地区名は、一斉改選関係書類をお送りした際に、自治会町内会長様あての依頼文に記載させていただいております。 また、主任児童委員については、「主任児童委員」と記載してください。

Q4	体育指導員、青少年指導員になっている方を民生委員に推薦しても大丈夫か。
A4	資格要件に縛りはなく、推薦は可能です。ただし、兼務となると活動で多忙となり、過去、本市でも兼務している方が、結果的に民生委員を中途退任した例があるとのことです。
Q5	民生委員、主任児童委員の年齢要件には、例外はないのか。
A5	年齢要件に例外はありませんので、要件を満たした方の推薦をお願いします。

【2 推薦人の人選に関すること】

Q6	地区推薦準備会の推薦人に必ず入ることになっている「自治会町内会代表」、「地区連合町内会の代表」だが、必ずしも会長でなければならないのか。
A6	会長職の方に限定しているわけではありませんので、いずれも「自治会町内会」、「地区連合町内会」を代表して御対応いただける方であれば構いません。 ※ただし前回一斉改選では、いずれも会長職の方に御対応いただいた事例が大半でした。
Q7	地区推薦準備会の推薦人に必ず入ることになっている「地区民児協代表」だが、自身が候補者として審議を行うことになる地区推薦準備会の推薦人になってもよいのか。
A7	基本的には「地区民児協代表」は会長又は副会長が望ましいとしていますので、現在の地区民児協会長が候補者として選出される場合、地区推薦準備会の「地区民児協代表」には、地区副会長が推薦人となることを想定しています。
Q8	地区推薦準備会の開催にあたり、自治会町内会役員は推薦人になってもよいのか。
A8	自治会町内会役員の方で、「地域住民の福祉等に関係ある者」である場合は、推薦人としていただいて問題ありません。
Q9	連合地区推薦準備会の開催にあたり、連合自治会町内会役員は推薦人になってもよいのか。
A9	連合自治会町内会役員の方で、「児童の福祉等に関係ある者」である場合は、推薦人としていただいて問題ありません。

Q10	地区推薦準備会の推薦人は、自治会町内会の代表、民児協の代表は必須とのことだが、それ以外の推薦人は、たとえば一つの所属団体から複数人出してもよいのか。
A10	推薦要綱では、「自治会町内会の代表」と「地区民生委員児童委員協議会の代表」以外は、特に所属団体を限定しておりませんので、一つの所属団体から複数人の推薦人が選出されたとしても、「地域住民の福祉等に関係ある者」であれば問題ありません。
Q11	推薦人になれない人はいるのか。
A11	候補者本人を推薦人とすることはできません。なお、候補者の配偶者等の親族は、推薦人とすることはできますが、候補者の審議に入ったところで退席していただきます。
Q12	複数の自治会で一つの地区推薦準備会を開催する場合、自治会町内会の代表をどのように決めればよいのか。
A12	各自治会長と協議を行い、決定してください。必ずしもすべての自治会長が推薦人になる必要はなく、最低でも1人の方が推薦人となれば結構です。ただし、すべての自治会長が推薦人となることも可能です。【分類例②参照】
Q13	地区推薦準備会推薦人は、候補者の担当する地域内に居住していなくても構わないか。
A13	推薦人については、居住要件はありませんので、当該地域の実情に通じる方であれば構いません。

Q14	民生委員候補者の選出は誰が行うのか。地区推薦準備会の推薦人によるのか。 その場合の手続きの流れは、「地区推薦準備会推薦人の選出」→「民生委員候補者の選出」という順番になるのか。
A14	候補者の選出については、中心となっていたのは自治会町内会長を想定していますが、自治会町内会長のみが行うものではありません。地区推薦準備会の開催については、自治会町内会長に依頼をしますが、候補者の選出については、その地域全体で様々な方法にて候補者を探していただきます。地区推薦準備会推薦人も地域の実情を把握した方ですので、当然その地域全体の中に含まれます。また、手続きの流れについては、候補者の選出と地区推薦準備会推薦人の選出はどちらが先ということが明確になっているわけではありません。
Q15	民生委員と主任児童委員を同じ推薦準備会で推薦してもよいのか。
A15	民生委員と主任児童委員は別(地区、連合地区)の推薦準備会になるので、別々に開催する必要があります。ただし、推薦人が同じ場合は、同日に連続して開催しても結構ですが、会議録、推薦人選出報告書は、それぞれで作成してください。

【3 推薦準備会の開催に関すること】

Q16	一つの自治会町内会が複数の民生委員担当地区を有し、その内の一つの担当地区に他の自治会町内会が含まれるような場合については、地区推薦準備会はどのように設置したら良いか。
A16	横浜市民生委員・児童委員推薦要綱ではその場合においても各自治会とも合意の上、1つの地区推薦準備会を設置することを想定しています。 (ただし、地域の実情により止むを得ない場合等については、複数の地区推薦準備会を設置することも可能とします。質問のケースでは2つ設置することも可能です。)【分類例④参照】
Q17	複数の候補者を推薦する場合、一人ずつ推薦準備会を開催しなければならないのか。 主任児童委員2名を推薦する場合、一人ずつ推薦準備会を開催しなければならないのか。
A17	1つの推薦準備会で複数名推薦してください。【分類例③参照】
Q18	現在任期中の者が継続して候補者となる場合も、推薦準備会の開催は必要か。
A18	現在までの活動状況を推薦人の方々に御確認いただく意味で、地区推薦準備会を開催する必要があります。 なお、このケースはいわゆる「再任候補者」の例ですが、「元職候補者(一度御退任された方を候補者とする場合)」も同様に開催する必要があります。
Q19	推薦準備会において、候補者の出席は必要か。
A19	候補者の出席は必要ありません。逆に出席した場合、議事が始まったら退席していただく事になります。

Q20	会議録の「適任者としての確認事項」の欄について、複数の候補者を選出する推薦準備会の場合も記載は一つでよいのか。
A20	会議録の記載は一つで結構です。「適任者としての確認事項」の欄はあくまでも、確認すべき項目を列挙したものであり、項目ごとに良い悪いを記載する欄ではありません。確認の結果をふまえた上で、準備会として候補者を選出するかどうかを決定していただきます。
Q21	会議録の「適任者としての確認事項」にある「再任者のみ」の7から11の項目について、どのように判断するのか。
A21	地区民児協の代表が在任中の活動状況等については把握しておりますので、地区民児協の代表に御相談いただいた上で推薦準備会として御判断ください。

【4 候補者の内申に関すること】

Q22	区役所に提出が必要な書類は、何か。
A22	候補者履歴書、推薦準備会推薦人選出報告書及び推薦準備会会議録の3点です。 提出の際は、以前お送りした返信用封筒を御利用いただければと思いますが、送り状等は一切不要です。上記3点のみを封入し、お送り願います。
Q23	候補者履歴書、推薦準備会推薦人選出報告書及び推薦準備会会議録を提出する必要があると思うが、それぞれの書類を完成した順番から区役所に提出した方がよいのか。
A23	全ての書類が整ってから(候補者が候補者履歴書を作成し、推薦人が決まり推薦準備会推薦人選出報告書が完成し、推薦準備会を開催し推薦準備会会議録が完成した状態)一度にまとめて御提出いただく様、願います。 提出の際は、同封の返信用封筒を御利用ください。
Q24	複数自治会町内会から1名の候補者を推薦する場合、複数自治会町内会がそれぞれ書類を作成して区役所に提出しなくてはならないのか。
A24	推薦準備会は1回の開催で構いませんので、自治会町内会間で御協議の上、結果をとりまとめて御対応いただければ構いません。 ※例 2つの自治会町内会から1名候補者を推薦 → 協議の上片方の自治会がとりまとめて書類を一式作成し、区役所に提出。この場合もう一方の自治会からの書類提出は不要です。【分類例②参照】

Q25	複数名の民生委員候補者を推薦する場合、地区推薦準備会推薦人報告書は1名につき1枚ずつ作成しなくてはならないのか。
A25	1回の地区推薦準備会で複数名の民生委員候補者を推薦する場合、1枚にまとめて御提出いただければ構いません。 その場合、それぞれの候補者の担当地区名を、推薦準備会推薦人報告書内の「民生委員担当地区名」に複数(全て)御記入ください。【分類例③参照】
Q26	区役所から送付された書類を書き損じてしまった。どのようにすればよいか。
A27	二重の消去線で消していただき、訂正してください。新しい書類必要な場合は、区役所福祉保健課(電話800-2401)あてに御連絡いただければ、書類をお送りさせていただきます。
Q27	会議録や履歴書をパソコン等で作成しても、構わないか。
A27	構いません。ただし、履歴書における候補者署名・会議録における推薦人署名については直筆でお願いします。

